

鹿児島県大島郡大和村における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	2,653,000	0	2,653,000	29%	村が所有する森林公園（フォレストポリス）の再整備を行うために基金として積立を行う。
譲与額（円）	7,570,000	1,536,000	9,106,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	公有林整備	0	0	
人材育成	担い手確保	0	0	
木材利用	木造公共建築物の整備等	0	0	
基金積立		1,536,000	1,536,000	大和村森林環境譲与税積立基金
合計		1,536,000	1,536,000	

■今後の実施計画

村が所有する森林公園（フォレストポリス）の再整備を行うために基金として積立を行う

奄美大島が世界自然遺産に登録され、施設整備の環境への配慮が問われる中、フォレストポリスは奄美群島国立公園の第1種・第2種に該当するため、森林整備を行う際は特に注意する必要がある。そこで、森林整備時に木材を使用することで、環境に配慮する事とともに木材の利用促進も図る事を目的とする。また、木材利用促進のため要望があれば、机椅子等の木材製品の導入等も検討していく。